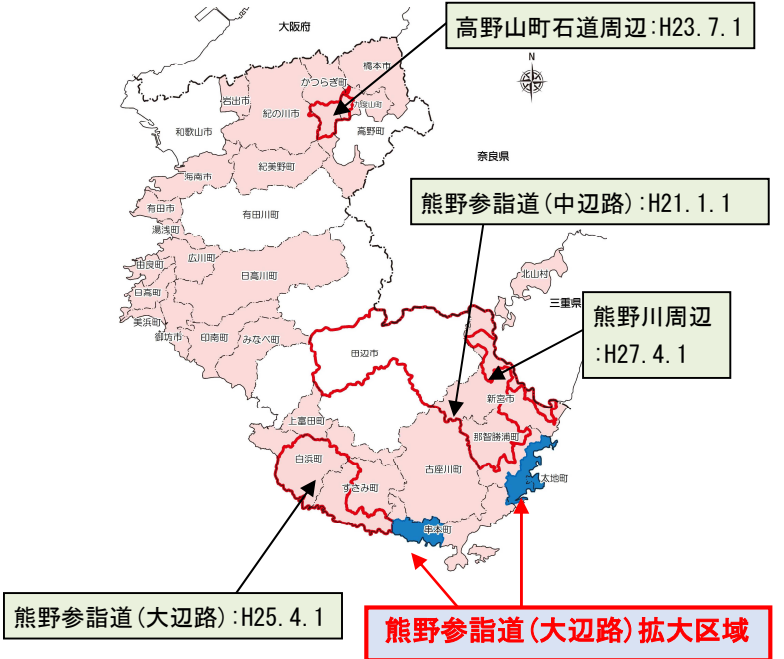


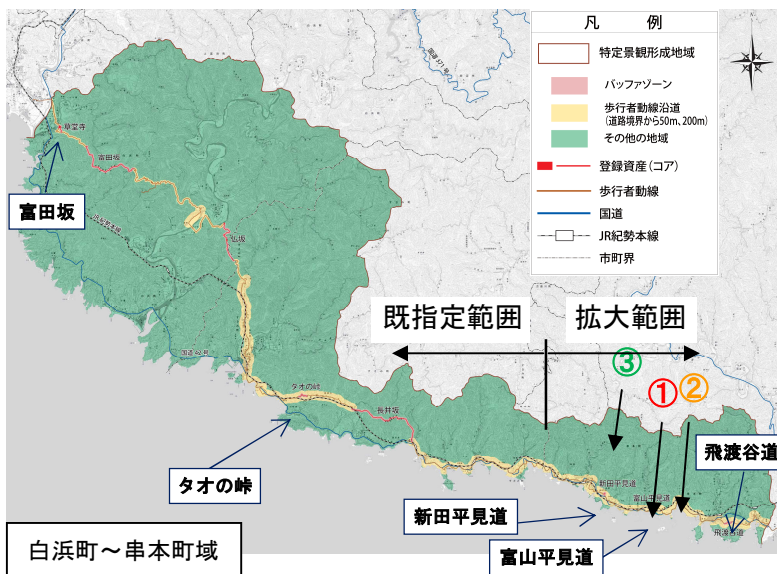
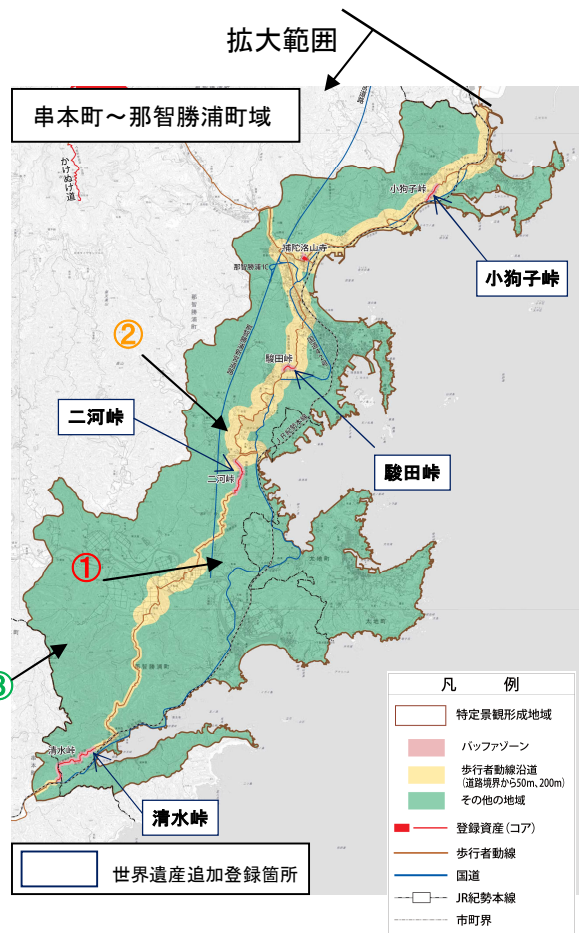
熊野参詣道（大辺路）特定景観形成地域の拡大に伴う和歌山県景観計画の変更 【概要】

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の追加登録に伴い、白浜町及びびすさみ町の一部を対象に指定している「熊野参詣道（大辺路）特定景観形成地域」を那智勝浦町の一部、太地町の全域及び串本町の一部区域まで拡大するよう和歌山県景観計画を変更

1. 特定景観形成地域の指定状況と拡大区域



- ① **バッファゾーン（世界遺産緩衝地帯）**
世界遺産登録資産と一体的な空間を構成する地域。
- ② **歩行者動線沿道（境界から50m、200m）**
世界遺産を結ぶ歩行者・観光動線として調和を図る地域。
- ③ **その他の地域**
眺望できる周囲の景観を損なわないよう調和を図る地域。



2. 届出制度の概要

● 景観に関する届出が必要な規模と基準

現在の基準

- 建築物等の届出規模
高さ13m超又は
建築面積1000㎡超
- 基準
周辺景観との調和等

① **バッファゾーン**

- 建築物等の届出規模
全ての行為
- 基準
高さ13m、建築面積
1000㎡を超えない規
模とする等

② **歩行者動線沿道**

- 建築物等の届出規模
高さ10m超又は
延べ面積500㎡超
- 基準
落ち着いた色彩等

③ **その他の区域**

- 建築物等の届出規模
高さ13m超又は
延べ面積1,000㎡超
- 基準
眺望点からの眺望に
配慮等